

第35回京都市地域リハビリテーション交流セミナー 「障害を越え世界で輝く～車いすダンス 私の挑戦～」開催報告書

1 趣旨

地域リハビリテーション交流セミナーは、医療・福祉のみならず、様々な角度から、地域リハビリテーションの推進を図り、障害の有無にかかわらず、豊かに生活できる環境づくりを目的として、昭和62年度から開始し、今回で35回目となる。

今回は、車いすダンスを職業として啓発活動などを展開している市民団体の「ジェネシスオブエンターテイメント」の皆さんをお招きし、講演やパフォーマンスを通して、障害のある人もない人も共通の生きがいを持ち、共に社会を支えていく一員としての環境づくりについて考える機会とする。

2 日時

平成31年3月19日（火） 14:00～16:15

3 場所

京都市地域リハビリテーション推進センター 3階体育館

4 内容

(1) 所長挨拶

(2) 第1部

1 TVで放映された公演の紹介DVD鑑賞

関西テレビとジェネシスオブエンターテイメントが共同で、関西テレビアリーナで公演会を開催。そのときの様子を含めドキュメンタリー番組として製作し、テレビ放映したものを鑑賞。

2 ジェネシスオブエンターテイメント活動紹介

代表の坪田氏より、22年前に大阪で活動をスタートした本団体の紹介と、大阪や奈良を中心に障害のある人とない人のダンスを通して行っている啓発活動の内容や、車いすダンス教室の運営などについての紹介。

3 出演メンバー4名の自己紹介

4 車いすダンス デモンストレーション 3曲

5 講演 林 美穂 氏

車いすでの生活を余儀なくされた病気とその治療のお話。学生時代は他者の手を借りないとできない事が多く、他者から常に助けられる存在としてつらい思いをしてきた。職業訓練校通学中に車いすダンスと出会い、趣味や特技になればと競技に没頭するうちに人見知りだった自身の性格や考え方も変わった。今では講演をするようにな



り,外出先でも目を引くように,わざとキャスターアップをしたりして楽しんでいる。

(3) 第2部

- 1 来場者6名による車いすダンス体験
車いすの人と歩行可能な人のペアダンスを体験。



- 2 ダンス用車いすの紹介, 3種類の車いすの値段当てクイズ
市販の標準型車いす, 林氏が日常使用している車いす, ダンス競技用車いすについて, それぞれの車いすの機能の違いや特徴の紹介と値段当てクイズ。
- 3 講演 障害のある人とない人のお話～伝えたいこと～ リレートーク
米村 一輝 氏

障害のない人の立場からの講演。障害のある人と接する機会を得て, 障害に対するイメージが変わった。ダンスは障害の有無は関係なく, 対等な立場で行っているが, 外出先ではバリアフリー化されていないところも多く, 車いすで入れない店もあるし, じろじろ見られることも多い。共に生きていくためには障害の理解が必要だと思う。障害について理解をすることで偏見がなくなると思うので, この公演を通じて理解が深まればよいと思う。



安藤 広二 氏

先天性の病気を持って生まれた自身の病気やその治療のお話。生活面では制限も多いが, 幼少の頃よりいじめを受け自殺も考えた。いろいろな人に支えられ, いろいろな経験を積みながら, ダンスと出会い, 少しでも元気を届けられればと思いつけてきた。ダンスが生きがいだと思えたことで20年以上続けられた。これからも元気を届けたい。



林 美穂 氏

関西テレビで特集番組が放送された先月のフランス公演について。社交ダンスがベースとなる車いすダンスがフランスで受け入れられるのか分からなかったが, 日本を意識した衣装や音楽を工夫し, 満席のお客様に届けることができた。海外公演は初めてだったので, 自分の夢がまた一つかなった。今後もまだまだ知られていない車いすダンスを広めていきたい。



自身の体について, 脊柱の側弯が進行し, 足の痺れ等が出てきており, 進行の予防のためには手術が必要とされている。術後はダ

ンスが踊れなくなる可能性があるため、その時まで悔いのないようにダンスを続け、教室でも後続を育てていきたい。

4 車いすダンス デモンストレーション 2曲
フランス公演で披露した演目など

5 TVで放映された林氏の紹介DVD視聴

6 車いすダンス デモンストレーション 1曲

(4) 相談課長挨拶



5 参加者

合計 154名

6 後援

一般社団法人京都府医師会
一般社団法人京都府理学療法士会
一般社団法人京都府作業療法士会
一般社団法人京都府言語聴覚士会
公益社団法人京都府介護支援専門員会
公益社団法人京都市身体障害者団体連合会
公益財団法人京都新聞社会福祉事業団
一般社団法人京都社会福祉士会
NHK 京都放送局
KBS 京都
J:COM 京都みやびじょん
社会福祉法人京都市社会福祉協議会
京都市教育委員会



7 アンケート集計結果 (別紙)



8 J:COM 京都みやびじょん 取材

林 美穂 氏, 西尾所長インタビューあり



第35回 京都市地域リハビリテーション交流セミナー アンケート集計結果(回答56名)

1. あなたの年齢は

～10代	0名	40代	8名	70歳代	7名
20代	2名	50代	13名	80歳代	2名
30代	16名	60代	6名	無記入	2名

2. あなたの職業は

自営業・家族従業者	1
医療機関勤務	3
障害福祉サービス等事業所勤務	13
介護保険サービス等事業所勤務	3
会社員	7
公務員	9
教員	0
専業主婦(主夫)	2
学生	1
無職	10
その他	6

3. この研修を何でお知りになりましたか(複数回答可)

市民しんぶん	2
区役所・図書館・各種会館の配架チラシ	6
職場からの案内	16
新聞	0
地域リハ推進センターの掲示物	23
京都市ホームページ	0
facebook	1
他研修・イベントでの案内	2
知人からの案内	8
その他	7

4. セミナーの内容はいかがでしたか

大変良かった	45
良かった	10
ふつう	1
あまり良くなかった	0
良くなかった	0

理由

- ・「今、ここ」というありのままを表現いただいた所。
- ・メンバーの人たちがすごく明るいこと。
- ・美穂さんの話に感動しました。ダンスも大変美しくて！！良かったです。
- ・車いすダンスというのは知らなかった。思っていたより技術も高くすごく素敵でした。お話あり、クイズありで工夫を凝らした演出でした。
- ・ダンスは華やかでおもしろかったです！
- ・知らないことをいっぱい知ることができて勉強になったし、元気をもらえた。
- ・ダンスが素敵、表情が素敵。ありがとうございました。
- ・車椅子ダンスを初めて見ることができました。
- ・ジェネシスの活動を通じて、個々の活動を少しだが理解できた。
- ・わかりやすかった。
- ・ダンスがきれいだった。
- ・再度、ダンスコンサートをたくさん見せてほしいと思います。
- ・障害を乗り越えて本当に苦難があったと思います。頑張ってください。
- ・講演者が自分からのメッセージを各々発信されていたところ。
- ・お話が上手で聞きやすかったし、ダンスもフィギュアスケートみたいにきれいでかっこよかったです。
- ・時代に応じこういう人たちとともに過ごしている社会にしたい。
- ・車椅子ダンスを目のあたりに見られて、迫力や躍動感や心の思いが強く伝わり、力をもらえました。
- ・車椅子ダンスとの出会い等詳しく説明していただいたこと。ダンスの中では車椅子ならではの滑らかな回転(車いすで出せるスムーズな動き)を見せてもらったこと。息の合ったペアダンスもよかった。すばらしい。
- ・TVで観て、車いすダンスを知りました。実際に観ることができたこと。林さんのお話を聞いたこと感動でした。
- ・障害に負けてない。
- ・初めて車椅子ダンス(競技)を見たので。
- ・ダンスが良かったです。
- ・ダンスが素晴らしかった。前向きに生きておられ、強い人だなあと思った。
- ・障害があるのに輝いている。
- ・日々の生活では、不都合なことも多くあると思いますが、車いすダンスが本当に好きで、

楽しそうな雰囲気の話から伝わってきたこと。

- ・初めて見る車椅子ダンスにとっても感動しました。
- ・大迫力の音楽とダンス
- ・リカバリー体験とその方の人生のこもったダンス。感動しました。
- ・感動しました。
- ・勇気がもらえました。
- ・生で見れてよかったし、かっこよかったです。車いすの大変さが分かりました。感動しました。
- ・TVでしか見たことがなかったので、生で見ると違うなと思いました。もっと色々な場所や機会で見ることができればと思います。京都は劇場もいっぱいあるので。
- ・自分もやりたい。とりあえず大阪いきます。
- ・体験が楽しかったです。
- ・大変なことがたくさんあるけど、前向きに明るく進んでおられる姿を直に見れて感動しました。ありがとうございます。
- ・高めるとひとつの流れにのって新しい道がみえるんだとわかりました。
- ・以前、車いすダンスを見たことがあったのですがなめていました。すばらしかったです！！
- ・車椅子ダンスを初めてみました。
- ・ダンスによってとてもすばらしい雰囲気となった。
- ・ショーあり、講話あり、体験あり、で盛りだくさんで楽しめました。

5. 今後セミナーで取り組んでほしいこと

- ・本日のように双方がともに学べ、表現し、理解が進むように取り組んでください。
- ・地域の精神科リハ、小児リハについて、予防について
- ・講習会をしてほしい。
- ・再度、ダンスコンサートをたくさん見せてほしいと思います。
- ・障害のある人がしていることでなく、障害のない人がしていることを通じて逆に障害のある人が参加できるような内容
- ・音楽やダンスは見ていてとても楽しいです。
- ・たびたび障害のある人達と話をしたい
- ・今回たまたま事前に友人に聞き、参加できました。今後、市民しんぶんなど注意深くみて、参加させていただきたいと思いました。
- ・障害者スポーツの色々を知りたい。
- ・バスケットボール、ラグビーなど、パラスポーツの取り組み
- ・こんな感じの鑑賞会
- ・参加型！？全体の8ちゃんみたいな上半身での体そうみたいな。
- ・色々なハンデのある方のパフォーマンス体験が聞きたい。
- ・車椅子のできるスポーツを紹介してほしい。

- ・いろいろイベントしてほしい
- ・障害スポーツについて知ったり体験したり，障害者だからという枠をとっぴらって一緒に楽しめるイベントがあるといいなと思いました。
- ・ICT を用いた障害者支援
- ・障害 × 建築
- ・障害者のリアル～京都 ver.～

6. その他のご意見

- ・楽しいことと時をありがとうございました。
- ・いろいろ研究されているとは思いますが，ダンスのバリエーションがより多くなればと思います。
- ・ダンスを体験させていただいて楽しかったです。車椅子の操作もしながら相手と手をつないで踊るのはむずかしくて，今までにない感覚でおもしろかったです。
- ・勉強になって楽しかったです。有難うございました。
- ・ダンスはもちろん，お話が良かったです。
- ・車椅子ダンスもお金がかかると思いました。
- ・私は障害者のデイケアでお手伝いしています。そこの入所者にも見せてほしいと思います。お忙しいと思いますけど。
- ・一般の市民の来場をどのようにしたら増やすことができるのか気になります(どの程度来場されたかはわかりませんが)。
- ・車椅子ダンスを初めて見ました。とっても素敵でした。このような機会を作っていただき，ありがとうございました。
- ・気持ちがすっきりしました。
- ・ライトがまぶしく感じました。
- ・手術成功してください。ダンス続けてください。
- ・街中で障害のある人を見かける機会が少ないと，どうしても珍しいと思ってしまうと思うので，もっと色々な人が町に出かけられるといいなと思います。
- ・意志の強さ，健常者と障がい者の良い橋渡しになってほしいと思います華やかさのうらで大変だったと思いますが，お互いにできる限り頑張りましょう。
- ・私は精神の病気ですが，みんなの前でパフォーマンスしたりアートを作ることが好きなので，そういう仕事なり趣味なりでアーティストもどき？になりたいです。皆さんのようになれるようにがんばります。
- ・手話通訳がいたら，来れる人も増えると思う。
- ・またお願いします。
- ・以前，奈良でのパフォーマンスを拝見させていただきましたが，その時よりも技術・表現力ともパワーアップしてとても感動しました。車いすダンスを本業にしていくには様々な課題があるとは思いますが，応援しています。またパフォーマンス観に行きます。本日はありがとうございました。

